

歯科麻酔科に、過去に通院又は入院された患者さんまたはご家族の方へ

## 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 歯科鎮静におけるネーザルハイフローの有効性

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院歯科麻酔科・長谷由理

[研究の目的] この研究では、歯科治療中に静脈麻酔を行う際に、鼻から多くの加湿された酸素を送る新しい方法（ネーザルハイフロー）を使うことで、治療中に体に取り込まれる酸素の量が十分に保たれるかどうかを、これまで一般的に使われてきた酸素の方法（鼻の管から少量の酸素を送る方法）と比べて有効性を調べます。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

歯科の患者さんで、2025年3月1日から2026年1月31日までの間に当院で静脈麻酔下での歯科治療を受けた18歳以上の方

○利用する情報

\*2026年1月31日までのカルテ情報を収集します。

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、身長、体重、BMI（Body Mass Index）、既往歴、併存症、麻酔記録（血圧、脈拍、酸素飽和度、静脈麻酔薬使用量、酸素使用量、手術時間、麻酔時間、術中イベント）、診察記録、歯科処置中の酸素療法の種類（NHF併用の有無、従来酸素療法(鼻カニューラ)の使用)

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2026年3月頃)～2026年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

2026年1月16日（第1版）

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院歯科麻酔科 担当医師 長谷由理

電話 011-706-4336 FAX 011-706-4336